



日本防災士会広島県支部会報



第22号 平成21年9月11日

日本防災士会広島県支部活動報告

【第13回広島県支部勉強会】

日時：7月27日(月)10時～12時
 演題：災害発生前の準備と応急手当 ～その時、あなたはどうしますか!?～
 講師：山田純一 防災士・日本赤十字社救急法指導員
 場所：広島市東区福祉センター 参加者：吉田副支部長、入江防災士
 内容：災害発生前、発生時、発生後の心得(自然災害、風水害、土砂災害)
 災害ボランティアの行動と心のあり方
 講習終了時 次ページの土砂災害編と自然災害・風水害編を配布
 食中毒 熱中症 身近に有る物を使っての応急手当
 (止血 ゆび 手の甲 ひたい等 骨折 保温 搬送)

【第13回広島県支部勉強会】



足の止血

【江波山気象館「防災の日イベント」参加報告】日本防災士会広島県支部 共催企画

日時：9月5-6日(日) 10:00～16:00
 場所：江波山気象館
 内容：身近に有る物を使った応急手当・ロープ結び、防災紙芝居 他
 参加者：箱上支部長、吉田副支部長、中嶋泰、中嶋瑞紀、山田、脇阪、中越、玖保、楠田



応急手当の実習

広島県支部としての共催事業として、江波山気象館と連携を図って「身近に有る物を使った応急手当・ロープ結び」(6日のみ)と「防災紙芝居」をおこないました。

「身近に有る物を使った応急手当・ロープ結び」は山田防災士を中心に来場した家族に個別に「子供がケガした時、お父さんがケガした時、このように止血するんですよ。」と丁寧に解説されました。

「ハンカチでの止血法」、「もやいむすび」と次々と出てくるマジックのような手並みに家族連れは楽しみながら、止血法とロープ結びを習得していました。

【江波山気象館「防災の日イベント」】



浸水脱出体験

新米防災士にとってもいい実習となりました。

「防災紙芝居」は、玖保陽子さんを中心に「台風がきたぞ」「いなむらの火」「あわてないあわてない」の防災紙芝居を「風」「雨」「津波」「地震」の効果音を江波山気象館に展示してある道具を利用して臨場感いっぱい熱演しました。



防災紙芝居

今回の「防災の日イベント」には5日 名6日344名が来館されました。



ロープワーク

防災紙芝居

【今後の予定】

9月17日14～16時 自主防災組織育成研修会場所：熊野町民会館

9月26日10～12時 広島県南東部支部設立総会

福山市西町一丁目1番1号 福山ロッツ地下2階 福山市男女共同参画センター イコールふくやま 大会議室

10月21日13時30分～16時30分 自主防災組織育成研修会

詳細は <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1252909616920/index.html>

11月29日【第14回広島県支部勉強会】救命救急の実習とロープワーク 場所：日本赤十字社広島県支部 研修室